

大空に

輪島市立東陽中学校(第6号)

令和5年9月26日(火)

校訓「自主」「忍耐」「友愛」「健康」

ホームページにもアップしています⇒



「学校生活を通して つながり 深める」

暑かった夏ようやく終わりを迎え、秋の気配を感じさせる朝晩となりました。地域・保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

9月16日(土)「つなごうバトン つなごう心 つかもう勝利 ～みんなで創る笑顔の輪～」のスローガンのもと、町野小学校・東陽中学校による合同体育祭が行われ、児童生徒がそれぞれ力いっぱい元気よく徒競走や玉入れ、全員リレーなどで競い合いました。今年新たに中学生が企画した障害物競走は、工夫を凝らした楽しい種目となりました。また、夏休みから3年生が準備してきたダンスを、丁寧に小学生に教え、本番では笑顔あふれる応援合戦となりました。伝統のよさこいは、自信にあふれた演技を力強く表現することができました。児童生徒一人一人が自分の役割を果たし、笑顔でつないだ心を今後の学校生活に生かしてくれると感じさせてくれる、素晴らしい体育祭でした。

さて、4月に実施された全国学力・学習状況調査、県基礎学力調査の結果が公表されています。今年も石川県の児童・生徒の「学力調査」の結果は、全国のトップレベルという結果となりました。下の表は、本県と国の結果と本校3年生を比較したものです。あくまでも学力の一側面を測るものであり、すべての学力を表しているものではありません。その結果内容から教職員が授業改善を行い、日々の学習活動に活かすための指標でもあります。今後も「自ら考え、共に磨き・深め合い、自信をもって表現できる生徒の育成」を目指し、生徒の学力向上を図ってまいります。

◆全国学力学習状況調査・県基礎学力調査結果より

3年生	国語	社会	数学	理科	英語
県平均	◎	◎	◎	◎	◎
国平均	◎	—	◎	—	◎

◎上回る	○やや上回る	◇同程度	▽やや下回る	▼下回る
(+5%以上)	(+2~5%)	(±2%)	(-2~5%)	(-5%以上)

数値で測れる学力のほか、各種行事等で育成する「生きる土台となる力」が大切であると考えています。今後も学校生活全般を通して「互いを認め合い、協力し、切磋琢磨し、粘り強く」取り組むことができる生徒の育成を目指してまいります。今後とも、ご支援ご協力をいただきますようお願いいたします。

10月 ～行事予定～

- 1日(日) 南志見地区社会体育大会(YOSAKOI披露)
- 7日(土)・8日(日) 能登地区新人ソフトテニス大会(和倉)
- 11日(水) 市学教研定例部会
- 13日(金) こころの教育授業
- 16日(月)・17日(火) 中間テスト
- 21日(土)・22日(日) 体育館ワクチン接種会場
- 24日(火) 読み聞かせ
- 28日(土) 文化祭【弁当の準備をお願いします】
- 30日(月) 振替休業日(10/28分)

11月 ～行事予定～

- 1日(水)～7日(火) 学校公開/1日(水) 高校説明会
- 2日(水) 漢字検定
- 5日(日) タウンミーティング
- 6日(月) JAXA 村田さん講演会/計算コンテスト練習開始
- 10日(金) 教育懇話会・授業参観
- 13日(月) 3年租税教室
- 14日(火) 1年耳鼻科検診
- 15日(水) 市学教研定例部会
- 16日(木)・17日(金) 3年生統一テスト
- 21日(火) 読み聞かせ
- 22日(水) 輪島市統一計算コンテスト
- 30日(木) 期末テスト ～12/1日(金)



『つなごうバトン つなごう心 つかもう勝利 ~みんなで創る笑顔の輪~』

・東陽中学校 3年 川原 千佳 ・町野小学校 6年 細谷 瑞羽

～ ご声援ありがとうございました ～



9月16日(土)に開催された小中合同体育祭は、今年で4年目を迎えました。ようやくコロナ前の参観体制に戻り、児童生徒の努力と保護者の皆様のご協力のもと、無事に開催することができました。感謝申し上げます。

児童生徒は、本番までの練習を通して小中の絆を深めることができたようです。当日は、熱中症対策として、氷やミスト、飲み物などを準備して臨んだので、大きな体調不良やけがも無く、みんなで笑顔の輪を創ることができました。PTA 種目にもたくさん参加していただき、児童生徒も盛り上がりを見せていました。「引き渡し訓練」や後片付けまでご協力いただき、助かりました。ありがとうございました。



～体育祭を振り返って～

- ◇来年の体育祭は新1年生が楽しめるような体育祭にしたい(恵菜) ◆先輩たちの姿を見習って成功させたい(悠晴)
- ◇来年は3年生のサポートや小学生に教えるなどをもっと頑張りたい(千里) ◆練習をもっと頑張って元気に体育祭にでる(啓伸)
- ◇来年は笑顔で皆で協力したいです(蒼唯) ◆楽しかった(このみ)
- ◇小中で協力し合いながら頑張れたと思います(彩羽) ◆小中合同で協力できて楽しかった(奈緒)



小中合同引き渡し訓練

今年度も体育祭を利用して、災害時の児童生徒の保護者への引き渡し訓練を行いました。訓練を伝えるメール送信の後、訓練スタート。小中学校に兄弟姉妹がいる人と、いない人に分かれて順番に引き渡しを行いました。災害はいつ起こるかわかりません。訓練をしておくことが大切だと思います。参加のご協力、ありがとうございました。

グッドマナーキャンペーンへのご協力もありがとうございました



複雑化する社会をどう生きるか・・・人権教育講話

9月6日（水）金沢から北村勇樹弁護士をお招きし、人権講話を行いました。ネット情報は受信者として被害にあわないようにするばかりでなく、発信者としても意識しなければならないことなど、とても分かりやすく教えてくださいました。「ネット情報は、社会的な人工物である」という言葉が印象的でした。



ネットやテレビの情報はすべて真実を言っているわけではなく一部を切り取って発信している。ですのでデマやフェイクニュースの不確かな情報にはこれから気をつけようと思った。今の時代snsで誰もが容易に情報発信できることから正しくない情報もたくさんある。目にした情報をうのみにせずその情報が正確かどうか調べて本当かどうか見つけていきたい。(2年 出井僚太)

映像に写っていることが真実かどうかは分からないし、見方によって変わることが不思議だと思った。新聞やテレビが報道している記事が本当かどうか分からないのはとても怖いと思った。こういう影響で複雑で曖昧な社会になっていくのかなと思った。だからこそ今の時代に生きる私達は最新の注意を払って情報を得る必要があると思った。(1年 谷元恵菜)

メディアは、ある情報の一部を切り取って報道しているため、事実とは少し違う可能性があると思った。また、同じ情報だったとしても人によって、受け取り方が異なる可能性があることもわかった。なので、何かの情報を得るときにはその情報が本当に正しいかどうかなどをよく考えようと思った。そして情報を自分から発信するときにも十分注意したい。(3年 川原千佳)



夢をかなえる ドリームマップ



9月26日（火）「一般社団法人ゆめのチカラ」より、三輪さんと松本さんをお招きし、未来の自分を自由に想像して「ドリームマップ」を作成しました。「自分の夢ってなんだろう？」というところから始まりましたが、ドリームマップ＝「夢をえがく」「夢を信じる」「夢を伝える」ことで、夢は叶うそうです。「なりたい自分」の周りにある4つの視点 ①こうなってほしい社会 ②笑顔にしたい人 ③自分がほしいもの ④自分がやってみたいことを想像しながらそれぞれのマップが出来上がりました。事前にドリームマップに使用する写真や雑誌の切り抜きを準備していたことで、わりとスムーズに作業が進みました。ご家庭でもお子さんがどんなマップを作ったのか、話題にしてください。決して『無理じゃない?』『本当にできるの?』など、ネガティブな言葉がけをしったりせず、共感したり応援したりしてあげてください。



R5 第1回学校関係者評価委員会より【中間評価】

↑… プラス5ポイント以上 ↓… マイナス5ポイント以上 空欄… ±5ポイント以内

【アンケート結果 7月20日実施】 保護者アンケート

評価の観点	全体平均	R4 12月比較
① 子どもは、毎日睡眠を7時間30分程度とっている。	84.2%	↑
② 子どもは、朝食を食べている。	100.0%	
③ 子どもは、自分から挨拶ができています。	94.7%	
④ 子どもは、家庭学習の習慣がある。(1年60分 2年70分 3年90分)	52.6%	↓
⑤ 子どもは、決まりを守って生活している。(服装や自転車の乗り方等)	100.0%	
⑥ 子どもは、家の手伝いをしている。	68.4%	↑
⑦ 子どもは、喜んで学校に行っている。	100.0%	
⑧ 子どもは、将来の夢や希望を持っている。	47.4%	↓
⑨ 学校は、子どもの学力向上に努力している。	89.5%	
⑩ 学校は、行事(修学旅行、金沢自主プラン、宿泊体験学習、生徒集会、励励会等)が充実するように努力している。	94.7%	
⑪ 学校は、子どもの表現の場を大切にしている。	100.0%	
⑫ 学校は、生徒理解に努め、適切に対応している。	94.7%	↓
⑬ 学校は、生徒のことで相談しやすい雰囲気である。	100.0%	
⑭ 学校は、通信等(学校、学年、部活動、保健など)で方針や生徒の様子を分かりやすく知らせている。	100.0%	
⑮ 保護者として、学校からの通信(学校、学年、部活動、保健等)に目を通してしている。	100.0%	
⑯ 保護者として、良いことについては、ほめること(認める)を大切にしている。	100.0%	↑
⑰ 保護者として、悪いことについては、叱ることを大切にしている。	94.7%	↑
⑱ 保護者として、SNS・ゲーム・インターネットの家庭内ルールを作っている。	68.4%	
⑲ 保護者として、輪島市ルール(夜9時以降はしない)やSNS・ゲーム・インターネットの家庭内ルールを守らせている。	42.1%	
⑳ 保護者として、行事等があるときは都合をつけて参加しようとしている。	100.0%	

【アンケート結果 7月20日実施】 生徒アンケート

評価の観点	全体平均	R4 12月比較
① 授業の課題を意識し、問題や活動に取り組んでいる。	100.0%	↑
② 授業のまとめを自力で書こうとしている。(数→練習問題や振り返り問題を自力で解こうとしている。英→学んだ表現を使って、英文を書こうとしている。)	100.0%	
③ 先生や友達の発問や、話し合う活動を通じて、自分の考えが深まっていると感じる。(変容・新たな発見)	94.7%	
④ 話す、書くなどの表現力が身に付いてきている。(発表・振り返り含む)	84.2%	↓
⑤ 授業の振り返りをするのが、学びの確認や次への学習意欲につながっている。	94.7%	
⑥ 毎日の課題や宿題を提出している。	89.5%	↑
⑦ 毎日、学年目標(1年:60分 2年:70分 3年:90分)の家庭学習に取り組んでいる。	73.7%	↓
⑧ 学校は楽しい。	94.7%	
⑨ 毎日睡眠を7時間30分程度とっている。	83.3%	↑
⑩ 朝食を食べている。	100.0%	
⑪ 自分から挨拶ができています。	94.7%	↓
⑫ 家で手伝いをしている。	73.7%	↑
⑬ 部活動で自分は鍛えられている。	89.5%	↓
⑭ 委員会活動や学級活動で、企画・運営することは楽しい。	78.9%	↓
⑮ 集会等で、自分の考え(意見・質問・感想等)を伝えられている。	63.2%	↓
⑯ 物事を最後までやり遂げてうれしかったことがある。	100.0%	↑
⑰ 難しいことにも、失敗を恐れないで挑戦している。	78.9%	
⑱ 将来の夢や希望を持っている。	52.6%	↓
⑲ 自分にはよいところがある。	73.7%	
⑳ ほめられたり認められる時がある。	78.9%	
㉑ ゲーム、インターネットは宿題等とのバランスを考えて使用している。	42.1%	↓
㉒ 東陽中学校の生徒であることを誇りに感じる。	84.2%	↓
㉓ 地域の人達はやさしく、深い絆を感じる。	94.7%	↓
㉔ 将来地元で貢献したいと思う。	63.2%	

～評価委員のみなさまからいただいた主なご意見～

(1) 確かな学力の向上

- ① インターネットの利用について
- ・年齢が上がるにつれて時間よりも使い方、メディア使用をコントロールしていく力をつけていくことが大切。
- ② 家庭学習時間について
- ・保護者と生徒との結果に齟齬があるが、とらえ方の違いかなと感じる。

・新聞で輪島市の学力テストの結果を見て、矢印の方向が気になっていたが、東陽中の生徒は頑張っているとわかった。

(2) 主体的に行動できる生徒の育成

- ① 将来の夢について
- ・子どもたちが夢を持っていないと言われるが、親が夢を語るか。大人が夢を語る姿を見て子どもが夢を持てるのではないかな…という人もいる。
 - ・星に関わる話を天文台の方から数年続けて聞いていたことがある。いろいろな方の話を聞くのもよいと思う。

(3) 保護者・地域との絆

・「東陽中の生徒であることに誇りを感じる」の3年生の肯定的回答が100%では無いことに少しさみしさを感じた。

(4) その他

- ・授業参観をしていて少人数で落ち着いているが、声が小さいのが気になる。声の大きさは活力や盛り上がりにつながると思う。
- ・教職員の帰宅時間が19:30というのは普通なのか。PTA 便りなどは先生の負担が減る方向で取り組まなければならないのでは。